

九小GIGA通信



令和3年7月19日 No. 1

国分寺市立第九小学校

校長 矢島 英明

担当

はじめに

文部科学省からGIGAスクール構想が提示されたのが2019年。もとは、情報化の波に対応していくために2023年度を目標に一人一台の端末を利用できるような環境を整えていくというものでした。しかし、コロナ禍の休校を経て、オンライン学習への需要が高まり、急速に「一人一台」への対応が進みました。急速に進んだことや、自治体ごとに対応が異なることで、九小では様々な試行錯誤を重ねてきました。その結果として、1学期中にはどの学年もタブレット端末に触れ、活用を始めることができました。3年生以上では、夏休みには自宅に持ち帰って活用することもできます。

この通信では、学校での取り組みや、子供たちがタブレット端末を活用している様子をお伝えしていきます。

4・5月

国分寺では「Windows 10」を搭載した富士通製のタブレットPCに、「Teams」「スカイメニュー」「iフィルター」といったアプリケーションをインストールされたものを配布することになりました。このPCのよいところは、キーボードがあることで、将来的に必要なタイピングの技能も身につけられるようになることや、子供が学習で使いやすいアプリケーションが入っていることで低学年から高学年まで様々な場面での活用がしやすいことです。

その反面、アプリケーションには初期設定が必要となり、その作業が児童には難しいという課題もありました。



そこで、保護者ボランティアの方々にご協力いただき、この課題もクリアすることができました。

6・7月

高学年を中心に、タブレットの活用が始まりました。各学年・各教科で様々な活用を行っています。

【1年生】

初めてのタブレットは6年生に教えてもらいました。1年生の1学期の課題は「ログインを覚える」です。ローマ字もキーボードも触れたことのない1年生にはユーザー名やパスワードを入力することがとても困難です。6年生は、初めてのタブレットで緊張した1年生に優しく教えていました。そのおかげで1年生は楽しくタブレットの学習を始めることができました。



【2年生】

2年生は「スカイメニュー」を主に活用しています。「スカイメニュー」の「発表ノート」という機能を使って先生から出された課題に取り組みます。例えば、「自己紹介をしよう」という課題に対してはカメラを起動して写真をとったり、友達が話すようすを動画に撮影したりしました。また、「発表ノート」は普段の紙のようにペンで書き込むことも簡単なので文字入力が多い2年生でも活用がしやすいようです。

【3年生】

7月からは月に2回、学級の時間を使ってタブレットを使った朝学習が始まりました(全学年)。3年生の今の時期は、自分の名前のローマ字は読めるものの本格的にローマ字を学ぶのは2学期なので、まだ文字の入力は難しい時期です。そんな3年生も「まなびポケット」にある「e-ライブラリ」「イーボード」のドリル学習は答えが選択肢となっているため取り組みやすいようで、様々な教科に楽しんで取り組んでいました。

【4年生】

4年生は「Teams」を各教科で活用しています。教員が「Teams」の中でその時間のめあて（解決すべき課題）と解決のためのヒントを提示し、子供たちはそれを見て課題に取り組みます。ヒントは複数用意され、子供たちは自分にあったものを選んで参照し、友達との話し合いや解決の糸口として活用しています。

また、体育では、動画を使って高跳びの姿勢を確認しあうことにも活用しました。「Teams」上に動画を提出させることで、子供たちは自分の姿勢を何度でも確認できるようになります。同時に教員側でも動画を見て授業後にゆっくり評価することができます。

【5年生】

5年生も「Teams」を各教科で活用しています。夏休みには、水やり当番が撮影したバケツ稲の写真を各クラスで作った「チーム」内で共有しあう予定です。

また、タイピングの練習も熱心に行っていて、ローマ字入力をすきまの時間に集中して取り組んでいました。

調べ学習はインターネット検索の入力がネックとなることもありますが、タイピング練習の成果がでていて、スムーズに取り組める子供たちが増えていきます。

【6年生】

6年生では「Teams」に加え、Microsoft 社の Office アプリケーションの活用を積極的に行いました。

総合的な学習や国語の授業の中で、インターネットを使って調べたことをまとめる作業に、パワーポイントを活用しました。従来であれば、紙を使ってまとめた情報も、パワーポイントを使ったことで、見やすく、動きある作品に仕上げることができました。

また、作文でもワードを活用したことで、推敲が簡単に行えるようになりました。

【その他】

図工では「Teams」を使って、学級ごとの図工チームを作成し、その中に作品の写真をアップすることで作品を見合ったり、教員からのコメントを受け取ったりしています。音楽では、夏休みのリコーダーの課題に対して手本の動画を「Teams」を使って配信します。

また、2 学期にはたてわり班の「チーム」も発足予定です。事前の連絡や、メンバーに対するアンケートをとることを「Teams」上で行えるようにしていきたいと考えています。

子供たちには、小学校生活の中で学習だけでなく、さまざまな力を身に付けさせてあげたいと思います。タブレット端末を使用することがその助けとなるように、教員一同、試行錯誤しながら、さらなる活用を進めていきます。

持ち帰りにあたってのお願い

3 年生以上は夏休みに、1 年生と 2 年生も順次持ち帰りをを行います。ご自宅で使用する際にお願いしたいことを何点かお伝えします。

① 使用方法・時間について

先日各家庭にも配布した「国分寺市立第九小学校 タブレット活用のルール」のとおり、学校でも使用に関しての指導を行っていますが、ご家庭でのルールを改めて確認いただくようお願いいたします。安全のための「iフィルター」はインストールされていますが、危険なサイトや動画をすべて排除できるわけではありません。使用できる時間や場所などを家族で共有しておいてください。

② 個人情報の取扱いについて

「Teams」、「スカイメニュー」、「まなびポケット」は、学校と家庭と子供たちをつなぐアプリケーションです。そのため、様々な個人情報が含まれます。これらアプリケーション上の情報（写真、動画、文字データなど）を転用したり、持ち出したりすることなく、安全に使えるように見守ってあげてください。

③ 充電について

タブレットは、夜間にメンテナンスのためのプログラムが遠隔で実行されるため、「スリープモード」で使用を終了するようにしています。そのため、電源を入れなくても充電が大きく減ることがあります。使用しなくても定期的に充電するようにしてください。（3 日に 1 度程度）また、登校の前日にも充電をするようお願いいたします。

④ 本体やキャリーケースについて

本体、AC アダプタおよびキャリーケースは全て市からの貸与品です。紛失や破損に注意し、大切に扱うようにしてください。